

理学院アドミッション・ポリシー【修士課程】

専門的な学術研究に従事していくために必要な数学，物理学，化学，生物学，地球科学などの基礎科目と関連する専門科目を履修し，自然の摂理解明に意欲を持って自主的に学習・研究する能力・素質・適性等を有すること

・ 入学者選抜の基本方針（多角的な評価方法）

【一般選抜】

筆記試験，口頭試問等を各専攻・分野に応じて実施する。筆記試験においては，「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」の評価を特に重視して行う。また，口頭試問においては，「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性・協働性」，「理解力」，「課題発見力」，「関心・意欲」を特に重視して評価を行う。併せて，成績証明書等出願書類により，これらの資質を補完して，入学者を総合的に評価して選抜する。

【外国人留学生特別選抜】

口頭試問等により，「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性・協働性」，「理解力」，「課題発見力」，「関心・意欲」を特に重視して評価を行う。併せて，成績証明書等出願書類により，これらの資質を補完して，入学者を総合的に評価して選抜する。

・ 入学者選抜の基本方針（評価方法の比重）

【修士課程】

入試区分	評価方法等 (筆記試験，口頭試問等を各専攻・分野に応じて実施する。)	学力の3要素			理解力	課題 発見力	関心・ 意欲	教養
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度				
一般選抜	筆記試験	◎	◎		○			
	口頭試問	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○
	成績証明書等出願書類	総合的に判断する要素						
外国人留学生 特別選抜	口頭試問等 ※1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○
	成績証明書等出願書類	総合的に判断する要素						

※1：Web 会議システム等により試問を行う。

(注) ◎は特に重視する要素を，○は重視する要素を指す。